

寄贈品コーナー 「平塚空襲展」

会期：7月4日(木)～8月18日(日)



渋谷千鶴子作空襲体験紙芝居「おもいでのはつ」
空襲で逃げ惑う平塚市民

平塚市は昭和20(1945)年7月16日午後11時30分ころから約100分間、B29爆撃機133機による空襲にさらされました。この空襲による被害は平塚市のみならず、茅ヶ崎市・大磯町・二宮町・小田原市にも及び、362名以上の方が亡くなりました。

本展示では、空襲後の平塚市のまちの様子の写真や、空襲体験者自身による空襲体験絵画、平塚に投下された焼夷弾しょういだん、被災地図、被災者の避難ルート図など平塚空襲にかかわる基本的な資料やデータを展示します。

平塚空襲は風化させてはならないまちの記憶です。本展示を戦争と平和を考えるきっかけにしていただければ幸いです。